



2018年7月26日

各位

## Preferred Networks との 包括的パートナーシップ契約締結について

[中外製薬株式会社](#)（本社：東京、代表取締役社長 CEO：小坂 達朗、以下、中外製薬）と [株式会社 Preferred Networks](#)（本社：東京、代表取締役社長 CEO：西川 徹、以下、PFN）は、革新的な医薬品・サービスにおける新たな価値創出を目的とし、包括的パートナーシップ契約を締結したことをお知らせいたします。

中外製薬は、「創造で、想像を超える。」の企業スローガンの下、イノベーションによる世界の医療への貢献を目指しています。IoT（Internet of Things）やAI（Artificial Intelligence）の急速な進展が社会に大きな変化をもたらす中、ライフサイエンス分野においても、これらの技術と既存の技術の融合により、これまでにないイノベーションの可能性が広がっています。今般、最先端の深層学習技術と中外製薬の有する知見・技術・データの応用による新しい価値の創出を目指し、深層学習フレームワーク「Chainer™」で知られる AI 技術の世界的リーディングカンパニーである PFN と包括的パートナーシップを締結することとなりました。

本パートナーシップでは、「技術ドリブンの創薬活動」をコアとする当社の事業活動全般から、PFN の最先端の深層学習技術を適用しうる案件を選抜し、複数の協働プロジェクトで成果を追求します。既存課題の解決に加え、より探索的な取り組みも対象とする枠組みとすることで、革新的な医薬品、様々な医療ニーズへのソリューションをはじめとする新たな価値創出につながるイノベーションを幅広く検討していきます。また、中外製薬は包括的パートナーシップ契約の締結とともに、PFN の第三者割当を引き受ける形で、約 7 億円の投資を行います。

PFN は、深層学習技術の産業活用にフォーカスし、各産業界のトップ企業・組織と先進的な取り組みを推進しています。今回の中外製薬との包括的パートナーシップにより、PFN が重点領域と位置付けるバイオ・ヘルスケア領域において、これまで以上に幅広い取り組みを行います。

中外製薬 プロジェクト・ライフサイクルマネジメントユニット 科学技術情報部長の石井 暢也は「このたび、深層学習フレームワークやソフトウェアの開発において世界トップレベルの企業である PFN と包括的パートナーシップ契約を締結できたことを大変嬉しく思います」と述べるとともに「PFN の有する高い技術を活かした、従来の医薬品の研究開発やバリューチェーンでの取り組みとは異なる新たなアプローチを通じて、創薬、開発、製造等あらゆる分野において革新的な医薬品やサービスの提供につながる成果が 1 つでも多く出てくることを期待しています」と語っています。

Preferred Networks 代表取締役副社長の岡野原 大輔は「革新的な医薬品の開発を続ける中外製薬と包括的パートナーシップ契約を締結できたことを大変嬉しく思います。中外製薬が有

する深い専門知識と医療実績、弊社の技術を組み合わせ、世界にまだない新しい医薬品やサービスの開発を目指していきます」と述べています。

### 中外製薬について

中外製薬は、医療用医薬品に特化し東京に本社を置く、バイオ医薬品をリードする研究開発型の東京証券市場一部上場の製薬企業であり、ロシュ・グループの重要メンバーとして、国内外で積極的な医療用医薬品の研究開発活動を展開しています。特に「がん」領域を中心に、アンメット・メディカルニーズを満たす革新的な医薬品の創製に取り組んでいます。

国内では、御殿場、鎌倉の研究拠点が連携して創薬研究活動を行う一方、浮間では工業化技術の研究を行っています。海外では、シンガポールに拠点を置く中外ファーマボディ・リサーチが革新的な抗体創製技術を駆使し新規抗体医薬品の創製に特化した研究を行っています。また、米国と欧州では、中外ファーマ・ユー・エス・エー、中外ファーマ・ヨーロッパが臨床開発活動を行っています。2017年の連結売上高は5,342億円、営業利益は1,032億円（Coreベース）でした。

中外製薬に関するさらに詳しい情報は <https://www.chugai-pharm.co.jp/> をご覧下さい。

### Preferred Networks について

IoT にフォーカスした深層学習技術のビジネス活用を目的に、2014年3月に創業。デバイスが生み出す膨大なデータを、ネットワークのエッジで分散協調的に処理する「エッジヘビーコンピューティング」を提唱し、交通システム、製造業、バイオ・ヘルスケアの3つの重点事業領域を中心に、様々な分野でイノベーションの実現を目指しています。

オープンソースの深層学習フレームワーク Chainer™（チェイナー）の開発・提供をはじめ、トヨタ自動車株式会社、ファナック株式会社、国立がん研究センターなどの世界をリードする組織と協業し、先進的な取り組みを推進しています。（<https://www.preferred-networks.jp/ja/>）

上記本文中に記載された会社名、商標および製品名等は、法律により保護されています。

以上